

資格取得への道

放射線機器管理士
放射線管理士



厚生連滑川病院 画像診断部
酒井 智美

日本診療放射線技師会が 認定する資格

- 放射線機器管理士
- 放射線管理士
- 医療画像情報精度管理士
- 臨床実習指導教員
- 放射線被ばく相談員



日本診療放射線技師会が 認定する資格

これら認定資格はそれぞれの専門知識や技能に必要な教育を受け、認定試験に合格し、その能力が認められた者に与えられる

これら認定資格は医療技術の進歩や最新の知識や技能を身に付ける必要があるため、5年ごとの更新制度がある



放射線機器管理士

医療施設における放射線関連機器の特性を理解し、その安全かつ適切な利用のために性能維持と安全確保を通じて良質かつ安全な医療を提供すること



放射線管理士

医療施設にて放射線の安全管理や医療被ばくの低減に努めるとともに、緊急被ばく医療へ対応できる知識や技術を身に付け、国民の安全確保に努めること



認定資格取得を目指す講習

- 申込期間: 第1回 5月1日～7月23日(8月30日)
第2回 10月1日～12月17日(1月24日)
- 学習形態: e-ラーニング
- 受講料: 会員無料 (5,000円)
- 申込方法: JART情報システム「生涯教育・イベント参加のお申込」の「e-ラーニングを利用する」から

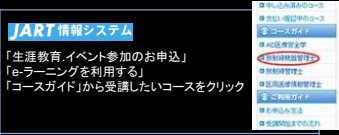


認定資格試験の実施について

- 試験日程: 第1回 8月30日 (5月1日～7月23日)
第2回 1月24日 (10月1日～12月17日)
- 問題数: 90問(マークシート) 90分
- 試験会場: 東京・大阪
- 受験資格: 各科目の在宅講習修了者
- 試験料: 1科目につき10,000円(会員)
- 申込方法: JART情報システム・オンライン学習サイトの申し込み済みコース



全体の流れ (申込み～受講～受験)

STEP1	受講の申込み	 <p>JART情報システム 「生涯教育・イベント参加のお申込」 「e-ラーニングを利用する」 「コースガイド」から受講したいコースをクリック</p>
STEP2	学習をする	学習期間(コンテンツ視聴可能期間): 平成28年1月24日まで
STEP3	確認テスト	学習した授業(コンテンツ)の学習成果と再確認
STEP4	最終確認問題	学習した科目の学習成果と再確認



全体の流れ (申込み～受講～受験)

STEP5	試験の申込み	オンライン学習サイトの申し込み済みのコースより試験を申込み 試験申込期間: 平成27年10月1日～平成27年12月17日 受験料: 1科目 会員10,000円 * 本試験申し込みは、「当該認定講習」を受講していることが必要
STEP6	受験料支払い	指定の払込用紙が郵送される
STEP7	受験票送付	平成28年1月中旬に受験票送付
STEP8	受験をする	平成28年1月24日(日)
STEP9	合格者掲示	JARTホームページ上で合格者掲示
STEP10	認定	



講習内容(放射線機器管理士)

- 関連法令
- 医療施設管理総論
- 医療機器管理総論
- 診断用X線装置
- X線CT装置
- 医用電子加速装置
- MRI装置
- 核医学装置
- 超音波画像診断装置



講習内容(放射線管理士)

- 関係法令
- 医療施設等における人に関する放射線安全管理
- 医療被ばくの低減
- 緊急被ばく医療(基礎編)
- 緊急被ばく医療(実践編)
- 緊急被ばく医療(心理編)
- 平常時の放射線に関する健康相談
- 放射線管理士の役割
- 原子力関連施設
- 気象学



受験までの経緯

- 平成15年認定講習・試験が富山県内で開催
- 当時の技師長に勧められて
- マンモの認定の他に何か勉強したい
- 独身で時間に余裕があった



学習方法(当時)

- 専門科目:「放射線安全管理の手引き」
- 法令:上記テキスト及び、講習資料
- 一般教養:書店の問題集
- 小論文



認定資格の更新要件

- 更新のための実績書類の提出
更新カウントおよび生涯学習カウントの合計が100カウント/5年の取得
- 更新のためのe-ラーニング講習・確認試験



更新カウント表(放射線機器管理士)

I	管理実績(1)	1	日常安全点検管理	1項目のみ 10/年 2項目目以上 20/年 日常安全点検管理のみ15カウント
		2	保守管理	
		3	機器選定	
		4	許認可申請	
		5	保守管理契約	
		6	保守安全管理マニュアル作成	
		7	受入試験	
		8	新規購入装置の使用評価	
		9	医療機器安全性情報の提出	
		10	施設内教育訓練実施	
		11	施設外危機管理技術指導実施	
		12	医療機器安全管理PR活動	
		13	医療監視実績	
	管理実績(2)	1	医療被ばく提言施設認定施設勤務者	20/年
II	研修実績	1	放射線危機管理士分科会活動	
			①講習会等参加 ②講習会等講師	1/時間 30/時間



更新カウント表(放射線機器管理士)

I	管理実績(1)	1	日常安全点検管理	1項目のみ 10/年 2項目目以上 20/年 日常安全点検管理のみ15カウント
		2	保守管理	
		3	機器選定	
		4	許認可申請	
		5	保守管理契約	
		6	保守安全管理マニュアル作成	
		7	受入試験	
		8	新規購入装置の使用評価	
		9	医療機器安全性情報の提出	
		10	施設内教育訓練実施	
		11	施設外危機管理技術指導実施	
		12	医療機器安全管理PR活動	
		13	医療監視実績	
	管理実績(2)	1	医療被ばく提言施設認定施設勤務者	20/年
II	研修実績	1	放射線危機管理士分科会活動	
			①講習会等参加 ②講習会等講師	1/時間 30/時間



更新カウント表(放射線管理士)

I	管理実績(1)	1	放射線取扱主任者選任	1項目につき10/年
		2	放射線取扱副主任者選任	
		3	安全管理責任者/施設管理責任者	
		4	外部漏洩放射線量の測定実務・管理	
		5	スマア法による汚染状況の測定実務・管理	
		6	作業環境測定実務・管理	
		7	サーベイメータ線量校正	
		8	個人外部被ばく線量管理	
		9	個人内部被ばく線量管理	
		10	教育訓練の実施	
		11	施設内での他職種への放射線安全教育等の実施	
		12	許認可申請(施設遮蔽能力計算を行った場合)	
		13	医療監視に係る報告	
		14	施設安全管理計画書および結果報告書	
		15	行政機関等による立ち入り検査等の報告	



更新カウント表(放射線管理士)

I	管理実績(1)	16	被ばく線量測定と医療被ばくガイドラインによる検証活動				
		17	施設訪問測定ならびにアドバイス等の活動				
		18	放射線災害等防災計画への参画・関与				
		19	放射線災害等防災訓練への参加				
		20	放射線障害を伴う恐れのある災害および事故等に従事				
		21	市民を対象とした放射線についての公開講演の開催				
		22	健康祭等における放射線被ばく等の啓発活動				
		23	常設あるいはホームページへの放射線相談窓口による対応				
			管理実績(2)		1	医療被ばく低減施設認定施設勤務者	20/年
					2	レントゲン手帳運用施設	20/年
		II	研修実績		1	放射線管理士分科会活動	
					2	日本放射線講習安全学会	
					3	日本放射線カウンセリング学会	
					4	行政機関が委託した機関もしくはそれに準じた団体等による講習会等	1/時間 30/時間



更新カウント表(放射線管理士)

I	管理実績(1)		1項目につき10/年
1	放射線取扱主任者選任		
2	放射線取扱副主任者選任		
3	安全管理責任者/施設管理責任者		
4	外部漏洩放射線量の測定実務・管理		
5	スマア法による汚染状況の測定実務・管理		
6	作業環境測定実務・管理		
7	サーベイメータ線量校正		
8	個人外部被ばく線量管理		
9	個人内部被ばく線量管理		
10	教育訓練の実施		
11	施設内での他職種への放射線安全教育等の実施		
12	許認可申請(施設遮蔽能力計算を行った場合)		
13	医療監視に係る報告		
14	施設安全管理計画書および結果報告書		
15	行政機関等による立ち入り検査等の報告		



更新カウント表(放射線管理士)

		16	被ばく線量測定と医療被ばくガイドラインによる検証活動	
		17	施設訪問測定ならびにアド・バイス等の活動	
		18	放射線災害等防災計画への参画・関与	
		19	放射線災害等防災訓練への参加	
		20	放射線障害を伴う恐れのある災害および事故等に従事	
		21	市民を対象とした放射線についての公開講演の開催	
		22	健康祭等における放射線被ばく等の啓発活動	
		23	常設あるいはホームページへの放射線相談窓口による対応	
	管理実績(2)	1	医療被ばく低減施設認定施設勤務者	20/年
		2	レントゲン手帳運用施設	20/年
II	研修実績	1	放射線管理士分科会活動	
		2	日本放射線講習安全学会	
		3	日本放射線カウンセリング学会	
		4	行政機関が委託した機関もしくはそれに準じた団体等による講習会等	
			①講習会等参加	1/時間
			②講習会等講師	30/時間



認定取得してから思うこと

- 認定取得する・しないに関わらず、診療放射線技師が知っておくべき内容
- 講習は会員であれば無料なので、ぜひ学んでほしい

